

12月定例議会では18人の議員が登壇し質問を行いました。



あべ さだみつ 阿部 貞光 議員



# クマ・イノシシから市民を守れ

## 市長／確認し権限として執行



遅すぎる設置許可 宮城県

**議員** 今年にはクマに襲われけがなどをする被害が急増している。市内においても目撃情報や作物への被害が多い状況である。市が保有するクマ捕獲器の台数は。また、捕獲器設置状況と被害状況を聞く。

**市長** ドラム缶式2基、箱罾5基、計7基で猟友会が保有する20基を含めると27基となる。県知事から市全体で79件の捕獲許可を受け、61頭を捕獲している。栗や柿のほか、倉庫に保管している米、家畜飼料などの被害が多い。

**議員** 県はツキノワグマの生息頭数を推定する為、県内を5地区に区分し50台規模のカメラトラップ調査を毎年度実施している。市への設置を要望し生息数を把握し対策を講じるべき。

**市長** 栗原市と大崎市は令和4年度に調査が行われ、2市の調査結果で515頭、県全体で3542頭の推定生息数で、次回は令和9年度に調査予定である。

**議員** 栗原市鳥獣被害防止計画に許可権限委譲事項があるが想定される権限は。

**市長** 1つは鳥や小型獣による被害がある場合に、計画を立て捕獲する予察捕獲の許可、2つはツキノワグマが生命や財産に被害を及ぼす恐れがある場合の緊急捕獲の許可が権限委譲されている。

**議員** 先日、幼稚園バス停にクマが出没し園児に被害を与えては困る事から、総合支所長が県に出向き罾の設置を依頼した所、自主防除を要請されている。人命とクマどちらを守らなければいけないのか疑問である。

**市長** 宮城県と確認し市長権限として執行していく。



# パートナーシップ制度導入せよ

## 市長／令和6年度導入に向け作業進める



すがわら まき 菅原 麻紀 議員

**議員** パートナーシップ制度とは、同性同士のカップルが、婚姻に相当する関係性を認め証明書を発行する制度だ。仙台市が来年度中に導入する方針を示した。市は導入する予定はあるのか。

**市長** 全国的にも制度導入に向けた動きが加速している。このような動向を踏まえ令和6年度中の制度導入に向けて作業を進め、市民や職員に向けた研修会を開催し理解と普及に努めたい。

**議員** 窓口対応について繊細な相談など共通認識としてできる研修を行うのか。

**市長** 市役所はさまざまな個人情報を取り扱っている。丁寧な対応を心がけること

としているが、今後も研修会を開催しコンプライアンス意識の浸透、徹底を図る。

**議員** 学校でのジェンダー平等の授業やPTAの理解の場はどうか。

**教育長** 市内の中学校においては、ジェンダー平等の授業を各校の実情に合わせ進めている。保護者には取り組み状況を総会や役員会などで伝えていく。

**議員** 市が合併して20年近くなるが、個人や任意団体所有の文化財をまとめて展示できないか。また、旧町村史は昭和50年前後の編さんで止まっている。歴史愛好者を巻き込んだの取り組みは考えているか。

**教育長** 文化財については、個人所有のものは文化的価値があるかどうか検証が必要であるため、まず市に相談してほしい。旧町村史は職員のみでの完成は困難な状況で、まずは、市の20周年記念誌に注力したい。



誰もが住みやすい栗原市に



## 不登校支援策の拡充を

### 教育長／居場所と学びの保障を推進する



さとう 悟 議員  
さとう 佐藤 議員

**議員** 不登校の増加傾向がみられる。  
①実態はどうか。②要因はなにか。③「校内・校外適応教室」、指導員増員など支援拡充が必要ではないか。  
**教育長** ①令和4年度末で小学生25人、中学生68人、



子どもの居場所と学びの保障を

令和5年10月31日現在で小学生21人、中学生61人。  
②生活リズムの乱れや、友人関係、学業の不振、家庭の生活環境の変化などがある。③「学び支援教室」（築館小）ほか、小学校5校、中学校6校、義務教育学校1校の別教室で1人1人に応じた支援を行い、全学校に学校補助員を配置している。令和6年度より「けやき教室」「子どもの心のケアハウス」を1つの組織

に再編し、居場所の確保と学びの保障を推進する。

**議員** 中学校部活動の環境整備が急務である。

①部活動数はいくつか。②教員の労働時間数はどうか。③外部指導者の導入についてはどうか。④地域移行の検討はどうか。

**教育長** ①運動部、文化部の順に築館11、3、若柳11、3、栗駒9、2、栗原西7、2、栗原南8、0、志波姫8、2、金成小中7、1である。②教育委員会の「部活動方針」で平日2時間・休業日3時間程度、休業日は、週2日以上で従事している。③外部指導者（教員の技術指導などを補充し、教育長と学校長が委嘱する者）を導入している。④令和5年10月13日「市部活動地域移行推進協議会」を設置し、先進事例を参考に充実した活動ができるよう模索している。

## 除雪や凍結防止剤の散布基準は

### 市長／各委託業者の判断で作業を実施



ちあき 千昭 議員  
さとう 佐藤 議員



作業効率のよい除雪ドーザー

**議員** 積雪量は標高によって大きく異なる。雪が降ると公道道路まで遠く、また、狭くて坂道やカーブの多い道を生活道路として利用する市民は大変である。市の除雪や、凍結防止剤の散布基準について聞く。

**市長** 特定の基準を設置せず、作業路線の積雪量が概ね10センチメートルを計測した場合に各委託業者の判断で作業を実施する。凍結防止剤の散布は、路面が凍結している場合、または凍結の恐れがある場合にスリップ事故が予想される坂道、交差点、日影道などを中心に散布している。

**議員** 除雪オペレーターの確保や、除雪完了時間などの目安があれば聞きたい。

**市長** 作業員の高齢化などで委託業者からは「オペレーターの確保に苦慮」と何うが、市外の建設会社委託などで体制の維持を図っている。除雪は原則、通勤通学時間まで完了することとしている。

**議員** ローター除雪車での除雪を望む声があるが。

**市長** 除雪効率の良いドーザー除雪が基本で、除雪量の多い地区では、除雪作業で路肩に堆積した雪の影響で車道の幅員が狭隘となった場合に、ロータリー除雪車で作業をしている。

**議員** 強風と吹雪、吹きだまり対策の検討を。

**市長** 国県道などでは、防風ネットが設置されている必要であれば、市道でもそういう装置が必要だと思う。

◎その他の質問

①有害鳥獣対策について  
②市の林業振興対策は。



相馬 勝義 議員



## 熊の被害対策

### 市長／被害防除と捕獲に取り組む



図書の利用が期待される小学校

**議員** 熊の被害について毎日のように報じられ、市民は不安と恐怖を感じているが、具体的な対策は。  
**市長** 国においても、検討していることから、動向を注視し、あらゆる機会を通じて、対策、要望する。

### 一級河川などの管理について

**議員** 河川管理者である県は、土砂撤去、支障木伐採などおこなっているが、異

**議員** 熊の被害について毎日のように報じられ、市民は不安と恐怖を感じているが、具体的な対策は。  
**市長** 国においても、検討していることから、動向を注視し、あらゆる機会を通じて、対策、要望する。

### 家庭教育推進と人材育成

**議員** 市における家庭教育の推進の一つとして、書籍の活用も徳育支援につながると思うがどうか。  
**教育長** 学校では、読書の時間を設定し、中学生の読書好きは全国平均レベルである。また、親子のコミュニケーションで徳育を支援する事業も行い、図書館活用も充実させていく。

**議員** グローバル人材の育成を目標にした教育展開をどう考えているか。  
**教育長** 市でも、グローバル人材を育てる教育で幼児期を含めた教育全般に推進していく。特に英語教育の充実を目指し、ALTの配置にも力を入れている。市としては、ふるさとを愛し世界に目を向ける子どもたちを育成していきたい。

常気象を鑑み落堀川、熊谷川上流の防災のため、さらなる働きかけを。  
**市長** 落堀川の土砂堆積や熊谷川の支障木、のり面の状況は、市で認識している。現場状況を確認しつつ、随時、県にも要望していく。



## 修繕はいつ 避難所の細倉公民館

### 市長／大規模な修繕は考えていない



三塚 東 議員

修繕したい。

なお、公民館の出入口に安全ゲートを設置し、利用者が、危険箇所を避けて出入りできるようにしている。

**議員** 公民館は、社会教育の拠点である。専門業者とどう協議しているのか。  
**教育長** 細倉公民館は、築55年が経過し、コンクリート外壁が劣化で傷み、大規模な外壁修繕は難しい。崩落部分は玄関口となるので、

**議員** 鶯沢地区、「細倉公民館」の軒天の一部、コンクリート片が崩落した。修繕はいつ実施するのか。  
**教育長** 現在、軒天を修繕する手法を専門業者と協議しており、できるだけ早く



「頭上注意」を知らせる出入口

一部分でいいのか、玄関口の全体が必要なのか、耐久性も含めて調査している。  
**議員** 細倉公民館は、市が指定する避難場所にもなっており、調理室が使用できない状況である。  
 いつでも調理室を使えるよう、改修工事を急ぐべきではないか。  
**教育長** 細倉公民館は、昭和43年に建築された建物であり、定期的に実施される「特殊建築物調査」により外壁の一部や内部の天井材などに不備があり、大規模な修繕が必要であると指摘されている。  
**議員** 調理室の不備が指摘された時期はいつか。  
**教育長** 令和3年度の調査によって、調理室の天井材が不燃材でないとの指摘を受けていた。  
**市長** 大規模な修繕計画はないが、真夏の避難に備えて、鶯沢地区に冷房設備を令和6年度に設置したい。



## 行政事業にメタバース活用を

### 市長／調査・研究を進めていく



うら 善浩 議員  
み 三浦

**議員** メタバース（仮想空間）を活用して市の事業に取り組んではどうか、以下の点について問う。①栗原市の魅力を発信し、観光PRをしてはどうか。②ひきこもり対策として、家に居

ながら参加できる「メタバース居場所」をつくらせてはどうか。③詐欺被害の防止のため、対応方法が体験できるようにしてはどうか。④将来的には、「メタバース市役所（総合支所）」を設け、窓口での相談や申請手続きができるようにしてはどうか。

で、栗原市の観光スポットをリアルに、いつでも体験でき、市の魅力をより身近に、より多くの人に伝えることが可能になると考えられ、バーチャル空間での体験や交流によって、観光誘客や観光消費につながることを期待される。今後、調査・研究を進めていきたい。



PRしたい栗原の観光

**市長** ①メタバースを活用することで、インターネット上に構築された仮想空間

策の一つとして、オンライン上の居場所、交流や相談、学習などの活動を行う居場所支援モデル事業を実施している。宮城県がおこなっている事業の課題や方向性などを参考に調査・研究していく。③、④調査・研究していく。

他に、◎市職員にフレックスタイム制の導入を◎国県との情報交換・共有を◎「一般質問」を振り返る（通年ノーネクタイの導入、带状疱疹予防ワクチンへの助成）について質問をした。

## 国道沿いゴミ収集方法を改善せよ

### 市長／地元衛生組合などと協議を進める



たかはし すすむ 議員  
高橋 将



ゴミ集積所。未設置の地域も存在

**議員** クリーンセンターの過剰保管の解消予定は。

参考）導入検討を進める。  
**議員** 国道上でのゴミ収集は交通を妨げる危険があるため改善を求める。  
**市長** 交通障害は問題である。地元との協議を通じ収集方法の改善を進める。  
**議員** 放課後児童クラブでのアレルギー対応が必要なのは児童の状況は。  
**教育長** 調査票と面談で詳細な情報を収集している。989人の児童が利用しており、うち332人にアレルギー対応が必要となる。  
**議員** アレルギー対応時のおやつに関する利用料の不公平感は改善されるか。  
**教育長** アレルギーを含む場合は持ち帰りを促しているが、利用料の返金はおこなっていない。事前におやつ情報を提供するなど保護者との情報共有を強化し、安全な提供に努める。  
**議員** おやつを市内の菓子店と協力するなど、地域を知る機会に活かせないか。  
**教育長** 経費面で課題があると思うが、地元を大事にする発想だと捉え検討する。

**市長** 定期メンテナンスを秋冬に実施しているが、10月のトラブルで一時的な保管問題が生じた。年内に解消する予定である。  
**議員** 減量化の取り組みとして家庭用生ごみ処理機の導入補助はどうか。屋外型コンポストは熊など野生動物の誘引のリスクがある。  
**市長** 生ごみ処理機の導入効果について他市の事例を



おの 小野 久一 議員



## 大胆な支援で中山間地農業を守れ

### 市長／農地や農村環境の維持管理に支援

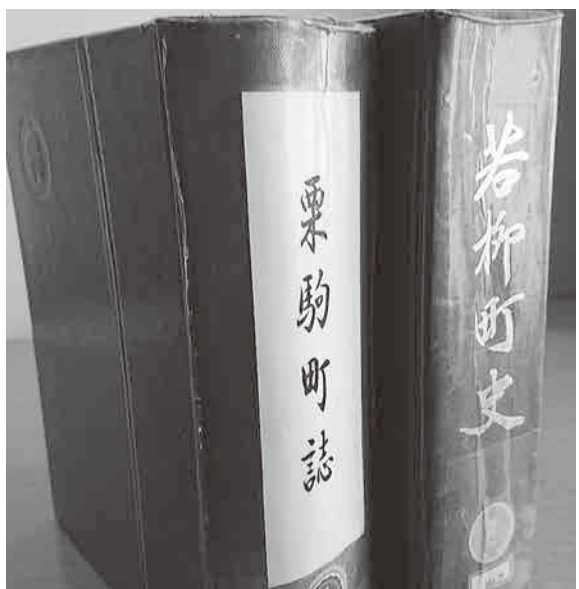


自己保全管理が増える中山間水田

**議員** ①中山間地の水田は条件不利地が多いが農地中間管理事業は機能を発揮しているか。②市農業用揚水機場維持管理補助金交付にあたって、対象団体への案内に「令和4年度で廃止の予定だったが7年度まで継続することにした。今年度の補助率は、電気料金2万円以上5万円未満は21%、5万円以上10万円未満は28%、10万円以上は35%だったが、6年度以降は15%から25%の予定です」

**市長** ①条件不利地では受け手がない場合が多く、管理機構のコーディネーターが改めて受け手を探している。②揚水機補助団体数は59件で総額352万7千円である。合併当初から3年の期限付きだったがその時々々の社会情勢に鑑（かん）がみ期間延長を繰り返している。補助率も同様であるが、電気料金等の物価高騰が続いており6年度は現在の補助率を維持したい。

（引き下げ）とあった。4年度の補助団体数、補助金総額はいくらか、なぜ7年度までと期限を決め補助率を引き下げるのか。農地や自然環境を守っている農家を支援するのが行政の仕事ではないか。期限を設定せず補助率を50%に引き上げるべきでないか。



50年～60年町史空白の両町



すがわら 勇喜 議員

### 教育長／令和7年度以降の着手

## 「旧町史」増補版発刊の進捗状況は

**議員** 初めて質問した平成28年2月議会から7年10か月経過している。現市長は3人目である。平成30年2月議会、令和2年2月議会、佐藤智市長に変わった令和4年12月議会でも取り上

**教育長** 平成28年2月議会後、各種資料の散逸防止を最優先に保存作業を行い、

げ、令和5年2月議会では「直ちに旧町村単位に編さん委員会を組織し具体化されるよう」求めた。8年近い間の、質問した時系列ごとの取り組み状況、現時点での到達状況、人的体制資料の収集状況、発刊の時期について、明らかにされたい。

平成30年2月議会後は、資料収集の継続、金成庁舎への資料の集約保存を進めてきた。令和2年2月議会後は、担当職員2人を配置、現在は1人体制で、執筆に用いる資料の確認・検証作業を進めている。栗原市合併20周年記念誌の編さん最優先に進めていることから、令和7年度以降の着手となる。外部委託も視野に入れ、具体的な編さん手法を検討している。

発刊の時期は、一定期間の作業成果に基づき、見通せるものと考えている。その他、「政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求めること」「高原駅前駐車場の管理」「帯状疱疹ワクチン接種費用助成、50歳以上、2回接種の場合2万円の助成」「衛生センター1汚泥肥料、有機センター1肥料の積極的な農地への利用」について質した。



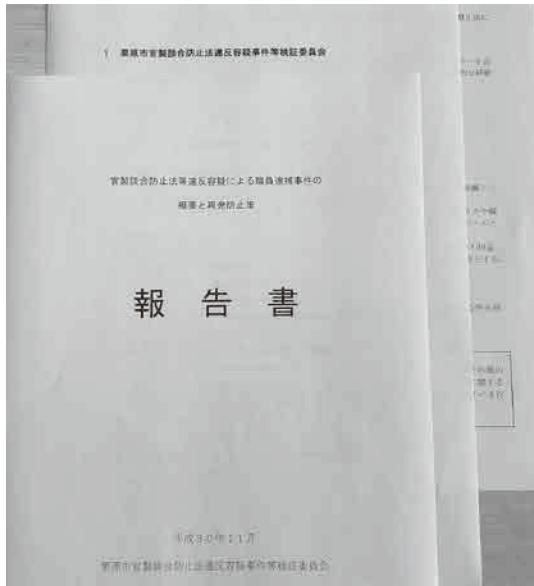
## 官製談合防止対策の現状と今後

### 市長／法令遵守で再発防止に取り組み



きくち ひろし 議員  
菊地 広志

**議員** 栗原市では過去に残念な官製談合事件があり、今年も金成庁舎を舞台に贈収賄事件が起きた。市役所内部での官製談合防止対策はどの様になっているのか。職員への官製談合防止教育は毎年実施されているのか。



検証委員会での再発防止策報告書

**市長** 栗原市官製談合防止法違反容疑事件等検証委員会からの報告を受け、公共工事等入札監視委員会を設置し対応している。事件後全職員を対象に、コンピュータアセス研修を実施し、再発防止に取り組んでいる。  
**議員** 市役所や支所、病院や保育所、学校など市の施設内で、職員間のハラスメントの問題や相談は無いのか。ハラスメントの事実や被害を見たり聞いたりした

際の対応と、相談窓口や相談体制は整っているのか。  
**市長** 「栗原市職員のハラスメントの防止等に関する要綱」を制定し、相談窓口の設置や他部署の担当者に相談できる体制を整え、安心して働ける職場環境に努めている。被害実態や相談の有無は回答を差し控える。  
**議員** 市の観光と物産の方向性について、当時の答弁にある栗原市観光戦略会議は設置されたのか。他市町との広域連携は進んでいるのか。観光振興ビジョンに掲げる、観光と物産の振興と活性化は進んでいるのか。  
**市長** 栗原市観光戦略会議は令和5年9月に設置。稼げる観光地を目指し推進中である。※栗登一平4市町連携でイベントの相互開催など施策に取り組んでいる。今後も観光団体や事業者と連携し、観光と物産振興を図る。

## 木材搬出で道路損傷、市の対応は

### 市長／伐採届出時に、道路保護など助言



たかはし かつお 議員  
高橋 勝男



木材搬出などで傷んだ市道薬水線（栗駒）

**議員** 木材の搬出で道路が傷んでいる。搬出ルートはどう決められているのか。  
**市長** 搬出ルートについては、市への提出義務がない事から、事業者の判断で、安全に行われていると思う。  
**議員** 木の切り出し運搬等を起因とする市道薬水線（栗駒）および林道の補修について、事業者と協議が行われているが、内容について聞く。

**市長** 令和5年6月に地元区長から道路損傷の相談があり、現地を確認し、調査した結果、経年劣化と共に木の切り出し運搬が原因と考えられた事から、作業事業者と状況確認を行い、市で補修する部分と事業者が補修する部分の整理を行い市の負担は50万円になる。  
**議員** 鉄板を敷いている箇所もあるが、搬出作業開始前に行うのではなく、地域からの苦情や道路が傷んだ後に行われている。切り出し運搬業者の安全確保と市の財産である道路を守る観点から、事前協議や助言が必要と考える。  
**市長** 現行制度では、搬出ルートの届出義務や道路管理者との協議は不要となっているが、今後は、伐採届出などがあった場合には、市の道路担当部局と協議を行うよう促し、必要に応じて道路の保護を行うなどの助言をおこなっていく。  
**議員** 美里町が進める汚染牧草などの廃棄物保管農家への協力を栗原市も行うべきではないか。  
**市長** 保管農家に協力を支払うことができるよう、県や関係自治体と連携して東京電力と協議していく。



佐々木 嘉郎 議員



# 災害のない地域づくりを

## 市長／河川管理者と協議していく



堤防より低い鉄道の鉄橋

**議員** 瀬峰泉谷・野沢地区を流れる萱刈川堤防は東北本線鉄橋の橋桁より低い。少しの雨で水害になる。

**市長** 鉄道を守る意味合いがあるようだが、水害の起きない堤防を要望したい。

**議員** 萱刈川堤防より線路を高くするよう働きかけてほしい。住民の要望だ。

**市長** 早く川水が海に流れるといいのだが、蕪栗沼で水がとどまっているようである。治水全体を考え、国県に要望していきたい。

**議員** 瀬峰上富地区を流れる小山田川左岸堤防には、無堤防の霞堤がある。わずか70ミリの降雨で水田や県道が冠水する。築堤し、水門排水機場をつくるべきだと思いがどうか。

**市長** この地区の治水について県に要請している。具体的な対策を検討したい。

**議員** 五輪堂山公園西側の瀬峰川に架かる鉄橋は堤防や農道九反線より低い。早く対策を取るべきでは。

**市長** 現場を見て難しい地形と感ずる。JRや河川管理者と協議していきたい。

**議員** 蕪栗沼遊水地群ができて、1回もしゅんせつすることもなく、陸地化が進んでいることに問題があるのではないか。

**市長** 蕪栗沼はだいぶ浅くなっている。関連する周辺市町村と連携を取りながら調査、研究をしていく。ラムサール条約の件もあるが、自然保護と人の生活との共生を考え、要望などをする。

**議員** 越流しても壊れない堤防にすべきでは。

**市長** 県は法令により土堤整備をすると話している。



# 第3次栗原市行政改革大綱を問う

## 市長／スピード感を持って対応する



黒木 一孝 議員



多額の経費がかかるジオパーク

**議員** 指定管理者制度導入で入館料や施設を活用した団体からの料金収入で経費節減を図るとあるが、どれだけの削減が図られるのか。

**市長** 栗駒山麓ジオパークは年間で4400万円の経費が必要であり、国の補助金400万円を引くと4000万円の経費が必要であり、経費削減のため、入館料が必要である。

**議員** みちのく風土館の間維持経費は131万円であるが、利活用のない場合は、閉鎖も考えるべきと思うがどうか。

**市長** 利用がなければ、廃止も検討する必要がある。

**議員** 大崎市長は大衡村への半導体工場立地で東北一円が計り知れない効果を期待できると話しているが、栗原市でも工業団地や住宅団地の整備に取り組みむべきと思うがどうか。

**市長** 新たな工業団地の造成も必要と感ずるため調査に取り組み。

**議員** 栗駒キャンプ場建設は、一部の有志が要望したと灰聞するが、簡単に一大プロジェクトができるものなのか。

**市長** 「地域資源を生かし、交流人口の拡大を目指す」取り組みとして進めている。

**議員** 栗駒三迫河川公園内のパークゴルフ場に堤防から下る階段があるが、手すりの設置を求めるがどうか。

**市長** 河川管理者である宮城県と協議し、利用者の声を伺いながら、検討する。



## 電気料を返還すべきでは

### 市長／利用者負担で返還は考えていない



五十嵐 勇 議員

**議員** ①大釜機関場の老朽に伴い、組合から令和元年に市へ更新助成要望書が提出されたが、該当しなかった。今回、市の工事費として更新が完了した。その変更理由と経緯を問う。②合



市（所有者）が建て替える

併から令和4年までの利用者が支払った電気料はいくらか。③今回、市の調査で市の財産と認定されたことから、今までの電気料金を全額返還と建物の建て替えをすべきと思うがどうか。

更新の要望書が提出される必要性、費用対効果などの検討をし、地域の農業経営の維持の観点からポンプは市で設置、今後の維持管理は、従来通り地元で管理することとした。②145万5000円で利用者が支払っている。③揚水機場は特定された受益への揚水であり、安定した農業経営を支援するための施設であることから電気料については、利用組合で負担することは当然で、了承されている。建て替えについては、組合負担で実施していく。

## 公正、透明性を高めよ

**議員** 事業実施は公正、透明性を高め、対処すべきと思うがどうか。

**市長** 限られた予算で必要性、緊急性を考慮し、各総合支所と調整を図りながら事業実施箇所を決めている。

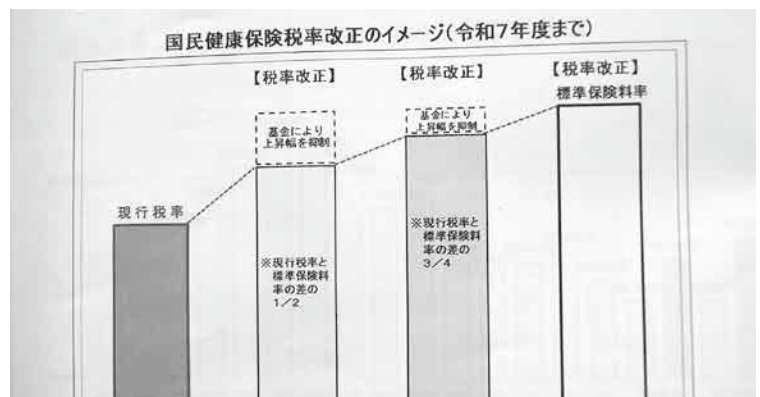
更新の要望書が提出される必要性、費用対効果などの検討をし、地域の農業経営の維持の観点からポンプは市で設置、今後の維持管理は、従来通り地元で管理することとした。②145万5000円で利用者が支払っている。③揚水機場は特定された受益への揚水であり、安定した農業経営を支援するための施設であることから電気料については、利用組合で負担することは当然で、了承されている。建て替えについては、組合負担で実施していく。

## 「国保税」の引き上げをやめよ

### 市長／赤字補てんは他市町村に迷惑



佐藤 文男 議員



税率改正の説明資料

**議員** 国民健康保険税(国保税)の税率改正は令和5年度に15・42%の引き上げが行われ、今後も、令和7年度まで段階的に引き上げ、県の標準保険料率までの引き上げが計画されている。これまで、一般会計から2億円の法定外繰り入れを行うなど、被保険者の負担軽減に努力を図ってきたことに対して評価するものだが、コロナ禍に加え、今、円安物価高が市民の生活を

直撃している。このまま計画どおり税の引き上げが行われれば、被保険者の担税力は越えてしまう。令和6年度も引き上げの計画だが一般会計から繰り入れし、引き上げをやめるべきと思うが。

**市長** 保険税の収入不足を補う目的で一般会計からの補てんをおこなった場合、市町村へ交付される保険給付費など交付金の特別交付金が減額される仕組みが導入されている。主体となつて県全体を一つの財政単位として運営されていることから、県内1団体でも一般会計から補てん行為をおこなった場合、国からの交付金も減額され、他市町村に迷惑をかける可能性が高いことから法定外繰り入れはできない。

**議員** 各自治体は、住民のためを思い繰り入れをおこなっているのに、法定外繰り入れができないということだが方法はないのか。

**市長** 現段階では難しい。その他の質問、「公共交通タクシー助成について」「高齢者の補聴器購入助成について」





おがた かつゆき  
尾形 勝通 議員



## 今こそ企業誘致に乗り出すとき

### 市長／魅力ある立地環境をPRする

**議員** 台湾の大手半導体メーカー（PSMC）は、県の北部工業団地（大衡村）に半導体の工場を建設する計画を発表した。投資額は8000億円、従業員数は1200人で地域経済への波及効果は大きい。車の半導体を生産する。市内には、高清水の豊田合成東日本などの自動車関連企業が多く立地し、半導体関連のDGTテクノロジーも立地する。新工場は、多くの半導体関連企業を必要とす



くりはらの工業団地

るが、有利な条件にある栗原市に関連企業を誘致する時は今ではないかと思うかどうか。  
**市長** 当工場の立地計画では、さらに増設が予定され、それに連動したサプライチェーンが必要である。栗原には、半導体関連と自動車関連工場が多くあり、立地の優位性をPRし、トップセールスにより積極的な企業誘致を展開していく。  
**議員** 優良種牛の地域内還元、この種を未来に還元させていく生産と販売、これが栗原畜産の強みと評価する。しかし今、畜産農家の嘆きの声が聞こえる。畜産農家の窮状を救うため、①飼料高騰対策支援の2弾目を実施。②JAが推進するヘルパー委託料に助成を。③発情発見や畜産事故を無くすICT機器への助成を。  
**市長** 持続可能な畜産経営のために市としてどんな支援が可能か検討する。ICT導入は、市の誘致企業の太平洋工業が、体調モニタリングシステムを開発しており、次年度よりこれを活用した新しいモデル事業に取り組み予定である。

が、有利な条件にある栗原市に関連企業を誘致する時は今ではないかと思うかどうか。  
**市長** 当工場の立地計画では、さらに増設が予定され、それに連動したサプライチェーンが必要である。栗原には、半導体関連と自動車関連工場が多くあり、立地の優位性をPRし、トップセールスにより積極的な企業誘致を展開していく。  
**議員** 優良種牛の地域内還元、この種を未来に還元させていく生産と販売、これが栗原畜産の強みと評価する。しかし今、畜産農家の嘆きの声が聞こえる。畜産農家の窮状を救うため、①飼料高騰対策支援の2弾目を実施。②JAが推進するヘルパー委託料に助成を。③発情発見や畜産事故を無くすICT機器への助成を。  
**市長** 持続可能な畜産経営のために市としてどんな支援が可能か検討する。ICT導入は、市の誘致企業の太平洋工業が、体調モニタリングシステムを開発しており、次年度よりこれを活用した新しいモデル事業に取り組み予定である。



早期改修が望まれる水路



か 鹿野 よしき  
鹿野 芳幸 議員



## 「地域の声」届いているか

### 市長／多くの皆さんの声を伺っている

早期改修が望まれる水路  
**議員** 台風や、集中豪雨などの度に住家への床上、床下浸水する隣接の水路改修の優先順位の考え方は。  
**市長** 被災状況や被災原因を確認し、整備内容を検討  
**議員** 合併前から、こうした課題を抱えている地域が多く存在している。地域の道水路の改修を早期に取り組むことはできないか。  
**市長** 浸水の発生原因が多様なことや、地形的な問題などで早期に解決できない箇所もあるが、緊急性を考慮し、早急に対応していく。  
**議員** 生活道路の維持補修については、市民の最優先要望とされている。予算の組み替えや増額を検討し、早期整備に努めるべきではないか。  
**市長** 今後も、緊急性、必要性などのほか、財政状況も考慮しながら、広く地域にサービスが行き渡るよう計画的に取り組んでいく。  
**議員** 毎年のように市民の身近な要望について不満の声も聞かれる。地域の声、市民の声は届いているか。  
**市長** 「いどう市長室」をはじめ、行政区長との懇談会のほか、各種団体との交流イベントでより多くの皆さんの声を伺っている。今後も皆さんの声をしっかりと受け止め、市民に寄り添った市政運営に努めていく。他に地域公共交通、山王史跡公園の管理と整備について質問した。

早期改修が望まれる水路  
**議員** 台風や、集中豪雨などの度に住家への床上、床下浸水する隣接の水路改修の優先順位の考え方は。  
**市長** 被災状況や被災原因を確認し、整備内容を検討  
**議員** 合併前から、こうした課題を抱えている地域が多く存在している。地域の道水路の改修を早期に取り組むことはできないか。  
**市長** 浸水の発生原因が多様なことや、地形的な問題などで早期に解決できない箇所もあるが、緊急性を考慮し、早急に対応していく。  
**議員** 生活道路の維持補修については、市民の最優先要望とされている。予算の組み替えや増額を検討し、早期整備に努めるべきではないか。  
**市長** 今後も、緊急性、必要性などのほか、財政状況も考慮しながら、広く地域にサービスが行き渡るよう計画的に取り組んでいく。  
**議員** 毎年のように市民の身近な要望について不満の声も聞かれる。地域の声、市民の声は届いているか。  
**市長** 「いどう市長室」をはじめ、行政区長との懇談会のほか、各種団体との交流イベントでより多くの皆さんの声を伺っている。今後も皆さんの声をしっかりと受け止め、市民に寄り添った市政運営に努めていく。他に地域公共交通、山王史跡公園の管理と整備について質問した。

早期改修が望まれる水路  
**議員** 台風や、集中豪雨などの度に住家への床上、床下浸水する隣接の水路改修の優先順位の考え方は。  
**市長** 被災状況や被災原因を確認し、整備内容を検討  
**議員** 合併前から、こうした課題を抱えている地域が多く存在している。地域の道水路の改修を早期に取り組むことはできないか。  
**市長** 浸水の発生原因が多様なことや、地形的な問題などで早期に解決できない箇所もあるが、緊急性を考慮し、早急に対応していく。  
**議員** 生活道路の維持補修については、市民の最優先要望とされている。予算の組み替えや増額を検討し、早期整備に努めるべきではないか。  
**市長** 今後も、緊急性、必要性などのほか、財政状況も考慮しながら、広く地域にサービスが行き渡るよう計画的に取り組んでいく。  
**議員** 毎年のように市民の身近な要望について不満の声も聞かれる。地域の声、市民の声は届いているか。  
**市長** 「いどう市長室」をはじめ、行政区長との懇談会のほか、各種団体との交流イベントでより多くの皆さんの声を伺っている。今後も皆さんの声をしっかりと受け止め、市民に寄り添った市政運営に努めていく。他に地域公共交通、山王史跡公園の管理と整備について質問した。